

事業番号	09 04 35	事業改善シート(27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	家畜衛生対策事業			担当課	部局	農政部	
					課・室	園芸畜産課	
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産			実施期間	S26 ~	

1 事業の概要

目指す姿	家畜伝染性疾病に対する危機管理体制を強化するとともに、慢性疾病等のコントロールによる生産性向上及び動物用医薬品の適正使用等により、低コストで安全性を確保した畜産物を安定的に生産できる体制を維持する。						
現状(予算編成時)	○国際化の進展により、海外からの悪性伝染病の侵入リスクが高まっている。 ○高品質・低コストな畜産物が求められている。 ○豚流行性下痢(PED)等の新しい家畜疾病の発生や飼育環境の悪化等による慢性疾病が散発されている。						
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)		【左記の説明、根拠法令等】 家畜伝染病予防法、医薬品医療機器等法などにより県が実施することとなっている。 消費安全対策交付金要綱・要領				
成果目標・事業内容	① 成果目標(H27) 家畜伝染病まん延防止対策を徹底するため、防疫演習を実施するとともに、畜産農家データベースを更新し最新情報を集積する。 慢性疾病等の疾病調査等を継続的に実施する。 動物用医薬品の適正使用の徹底とともに、表示事項等の確認検査のために、店舗巡回を実施する。 ・防疫演習の実施 1回 ・動物由来感染症調査 320検体 ・家畜衛生情報収集 200件 ・動物用医薬品表示事項検査 78店舗 ・畜産農家データベースの整備 対象農場について100%実施						
	② 事業内容 (単位:千円)						
	項目	実施方法	H27実施内容	H27 (補正前) (2月補正) (補正後)			
	家畜衛生対策事業	直接	慢性疾病の低減等による家畜の生産性向上、動物用医薬品の適正使用の指導、家畜伝染病防疫演習の実施	19,999	0	19,999	
	自衛防疫組織衛生対策整備	補助金	PEDウイルスまん延防止対策等のため器材を導入 交付先(家畜畜産物衛生指導協会)	1,000	-560	440	
			合計	20,999	-560	20,439	
事業コスト	区	分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27補正後	
	予算額	前年度繰越					
		当初予算	22,264	22,807	20,214	20,999	
		補正予算	0	100	0	-560	
		合計(A)	22,264	22,907	20,214	20,439	
	Aの財源	一般財源	8,445	8,265	8,116	8,116	
		県債	0	0	0		
		国庫支出金	10,593	10,771	9,485	10,263	
		その他	3,226	3,871	2,613	2,060	
	ト	決算額(B)	22,256	22,487	21,026		
概算人件費	職員数(人)	18.00	18.00	18.00	1.80		
	概算人件費(C)	148,644	148,644	148,644	14,864		
	概算事業費(B(A)+C)	170,900	171,131	169,670	35,303		
要求からの主な変更点	要求どおり						

成果目標の達成状況					
項目	H26末(実績)	H27			H28目標
		目標	成果	達成状況	
防疫演習の実施	1回	1回			
動物由来感染症調査	310検体	320検体			
家畜衛生情報収集	200件	200件			
動物用医薬品表示事項検査	80店舗	78店舗			
畜産農家データベースの整備	対象農場について100%実施	対象農場について100%実施			